



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は9月6日(水) 第2537回例会 ■

四大祝福 青少年奉仕委員会担当
 会員卓話 青少年奉仕委員会 田中敏文委員長
 テーマ：株式会社 林工務店の軌跡

※RCレート 9月1日より 1\$ 146円

■ 次週の予定 ■

9月13日(水) 会員卓話 社会奉仕委員会担当
 第2538回 大橋俊彦社会奉仕委員長
 テーマ：障がい者と社会制度
 9月20日(水) 指定休会
 9月27日(水) 会員卓話 プログラム委員会担当

第2536回例会記録 2023年(令和5年)8月23日(水) 晴れ 「四つのテスト」唱和 「我等の生業」斉唱

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

銚井直作会員よりご案内がございます。

個展のご案内

9月19日～9月24日 10:00～18:00

場所：大丸藤井セントラルギャラリー7階にて開催

会長報告

会長 沢田 広志

- ①「第8回日台ロータリー親善会議 台北大会のご案内」が届いております。
 日時：10月20日(金) 登録料：20,000円
 登録締切日：8月24日(木)となっております。
- ②米山梅吉記念館より館報42号が届いております。
- ③令和5年度赤い羽根共同募金・街頭募金の参加協力依頼が届いております。
 日時：10月3日(火)10:00～12:00
 場所：生協砂川店・ショッピングプラザA I A I となっております。
- ④地区国際奉仕・V T T委員会より、Take Action ツアーのご案内が届いております。
 日時：11月1日～11月6日 訪問先：タイ東北地区
- ⑤ロータリー囲碁同好会より「第21回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いております。
 日時：10月21日(土) 会場：東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室となっております。

幹事報告

幹事 山内 勝人

- ①滝川ロータリークラブ様より、9月例会プログラムが届いております。
 - ②深川ロータリークラブ様より、2022～2023年度クラブ活動報告書が届いております。
- ※9月6日例会終了後、理事役員会を開催致します。
 染谷委員長、小野委員長、田中委員長準備をお願い致します。

委員会報告

ロータリー財団・米山記念奨学会

委員長 堀江 和美

本日、米山記念奨学会へ 12,000円
 のご寄付をいただきました。
 有難うございます。

例会

会員卓話

国際奉仕委員会担当

国際奉仕委員会 委員長 武田昭二

「国際奉仕とは何ぞや…」

本日のテーマにつきましては、「国際奉仕とは何ぞや」なのですが、後段、本年度当委員会の新しい事業の予告、そして、今一つ、国際奉仕という大きな枠組のなかで、人道支援もあろうかと思いますが、医師、中村哲先生の生き様をルポされた話を聞き、大変感銘をうけましたので、そのさわり部分をご紹介しますという3部構成で進めさせていただきます。



私は、先にも後にも国際奉仕委員会に所属したのは今回が初めてなんです。そんなことから、今まであまり国際奉仕には関心をもっていなかったというのが本音です。今回、まさに一夜づけで恐縮ですが、国際奉仕について、若干勉強させていただきましたので、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

私の入会当時には、まだチャーターメンバーの方々もたくさんいらっしゃって、沢山の薫陶を頂きました。その一つに、ロータリーは例会出席がなにより優先するんだよ、との教えを頂いたものでした。つまり、例会出席を続けることから親睦の輪が広が

り、そこから各会員の専門分野、つまり自分の職業を通じての異業種交流がはじまり、これが職業奉仕につながっていくわけです。国際奉仕を考えると、職業奉仕や社会奉仕を素通りするわけにはいきません。ちょっと、職業奉仕についてお話をさせていただきますと、職業奉仕は、ロータリーの金看板といわれるくらいで、他の団体にはない奉仕分野であって、「自分の職業を通して社会に奉仕する」と定義されています。平たく言いますと、職業つまり利潤を追求する行為から生まれる奉仕ということなんです。ですから、無料奉仕やボランティアの奉仕は職業奉仕に入らないんです。この場合はむしろ職業に関連した社会奉仕とみるべきと云われています。職業奉仕は、あくまでも個人が行うもので、クラブとしてはできません。なぜかと云うと、ロータリークラブ自身は、職業を持たないからです。例えば4つのテストの唱和とか、頒布活動などは、職業奉仕を推進するための手段のひとつなんです。話を本題に戻します。個々の職業奉仕活動が、地域社会の皆さんとも関わりを広げ、そこから社会奉仕へと浸透していくわけです。さらにその輪が、大きく広がり、国際交流が行われるようになると、それが、国際奉仕へと発展していくということが分かりました。特に、分かりやすかったのは、灯台もと暗しではありませんが、皆さんも持っている「ロータリー入門書」元・R I 理事、前原勝樹さんの書かれたものですが、その中に国際奉仕は、国際奉仕委員会、青少年交換委員会、国際交流委員会、国際共同委員会、世界社会奉仕委員会、ロータリー財団委員会、米山記念奨学会を包括したものとされています。当クラブでは、青少年、ロータリー財団、米山奨学会は、それぞれ分かれていますし、その他の委員会は設置されていますが、これらを包含したものが国際奉仕なんだといわれれば、おぼろげながらもなんとなく私なりに理解した次第です。皆さんは、いかがでしたでしょうか。

次に、予告の話ですが、来る10月27日(金)午後1時25分から2時15分までの50分間、砂川高校の1年生の授業を受け持ちます。場所：砂川高等学校4階 研修室、対象：高校1学年生65名(砂川RCと高校の共催)。

内容：①授業内容趣旨説明 武田委員長(5～6分)、②生活安全セミナー 講師：北海道警察本部 工藤様(20分予定) ②「サイバー攻撃による、標的型攻撃メールによる遠隔操作ウイルス感染の実演」講師：滝川警察署 安全課 少年係 萩原様(20分) ③澤田会長謝辞(3分) ④終了後アンケート用紙を配り、後日回収。という内容ですが、近くなりましたら、詳しくご案内しますので、会員皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

ここからは、去る5月2日のNHKラジオ深夜便で放送されたもので、報道カメラマンの谷津賢二さ

んが、アフガニスタンで人道支援活動を続けてきた医師の中村哲さんの活動を21年間記録し続けて、1本の映画にまとめられたんですね。谷津さんに、深夜便の渡邊幹雄ディレクターがインタビューされたものを聞き、感銘を受けたので、あらましをご紹介します。(紙面の関係で中略)。

中村医師は、「自然(地球)にも人格がある」と断言。人格があると思えば、人間は欲望のままに、自然からいろいろなものを奪い取ることもないでしょうと…。戦いと云うのは、資源や領土の奪い合いから起こります。だから人と人の和解だけでは不十分で、人と自然が和解し、共存する世界にならない限り、戦はなくなると考えたのです。あちこちで内戦や戦争が続く昨今、その言葉が思い起こされてなりませんと谷津さんは語っておられました。

私は、まだこの映画を見ていませんが、中村医師は「利他に生きる」ことの大切さを遺してくれたと思います。

これぞ、究極の国際奉仕ではないかと思った次第です。

ご清聴誠に有難うございました。

出席報告

委員長 香山 素子

第2536回例会

※在籍数 39名 ※出席規定免除 2名

※本日出席基数 39名 ※本日欠席者数 7名

※本日出席率 82.05%

※本日欠席者

佐藤文優会員

近藤俊継会員、阿部憲道会員、造田孝志会員

西川公平会員、畠山尚之会員、小野志伸会員

ニコニコボックス

※ローターアクト地区協議会へ多くの登録を頂きありがとうございます。○沢田広志会長

※長期欠席し、御迷惑をおかけ致しました。これから通常モードに戻ります。○吉藤秀邦会員

※記録的な猛暑日に卓話をさせて頂いてありがとうございます。武田昭二会員

※個展の案内をさせていただきましてありがとうございます。軍手ばかりの大きな作品は世界ではありません。是非見て下さいね。◎鉾井直作会員

本日のニコニコBOX 22,000円 累計額 315,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 12,000円/人
本日 12,000円 累計 111,000円
※ロータリー財団：目標 180\$/人
本日 0\$ 累計 1,800\$

ガバナー月信
QRコード



本号担当：高橋 俊美 次号担当：西川 公平

事務局：砂川パークホテル内(TEL0125-52-3989)

会長 沢田 広志 幹事 山内 勝人

欠席届は前日昼迄に北谷好文SAAまで(TEL54-2033・FAX54-2034)